

天浜線の駅々には どこか懐かしいあのころの時間が流れています。



天電浜名湖鉄道は全線に渡り駅舎や鉄道施設等が国の登録有形文化財に登録されています。懐かしいあのころを感じながら文化財めぐりの旅をお楽しみください。文化財の駅舎には記念碑が設置されています。このパンフレットには全ての文化財は掲載されていません。

2 原谷駅本屋

8 天竜二俣駅上り上屋及びプラットホーム

20 宮口駅本屋

22 都田川橋梁

27 気賀駅上屋及びプラットホーム

6 遠江一宮駅本屋

11 扇形車庫

1 桜木駅本屋

19 岩水寺駅待合所及びプラットホーム

28 西気賀駅本屋

5 遠州森駅本屋

10 転車台

4 太田川橋梁

18 天竜川橋梁

17 二俣川橋梁

14 連転区事務室

3 原野谷川橋梁

12 高架貯水槽

23 金指駅上屋及びプラットホーム

30 三ヶ日駅本屋

天浜線
TENHAMASEN

文化財の旅

のんびりの旅

天浜線沿線にはみどころいっぱい

車窓から流れる風景は四季折々の表情を見せ、あのころとかわらない時を刻んでいます。

細谷駅から原谷駅にかけての線路沿いは、辺り一面どこまでも続きそうな田園風景が広がっています。夏は新緑、秋は黄金色に彩られる様子も見所です。
【細谷駅～原谷駅】



車窓の南側を眺めていると、ロックフィルド社のシンボルでもある3本の大きな風車に気がきます。のどかな田園風景の中にそびえる姿は壮観です。
【敷地駅～豊岡駅】



天浜線の車両がすっぽりと取まるような緑に囲まれた森のトンネルを通ります。木漏れ日を浴びながら進む列車は情緒がありますよ。
【宮口駅～フルーツパーク駅】



梅雨時になると国道362号と並走する西気賀駅～寸座駅の途中では、大輪のあじさいが花を咲かせます。車窓から望むうす桃色の花と、浜名湖の絶景は圧巻です。
【西気賀駅～寸座駅】



下り列車で遠江一宮駅から出発してすぐ右側を見ると、広大な敷地に広がる麦畑が見られます。秋には黄金色に輝く姿を魅せてくれます。
【遠江一宮駅～敷地駅】



寸座駅北側の小高い山から天浜線を見下ろすと、浜名湖や東名高速道路にかかる赤い橋、大草山に「VILPIL」の観光車といった浜松の名所を一望することができます。
【西気賀駅～寸座駅】



学生も多く乗降する浜松大学駅近くは昔懐かしい田園風景が広がり、10月初旬には稲刈りの様子を臨めます。収穫風景を見て、秋の訪れを感じてください。
【都田駅～浜松大学駅】

